

当協会講習会の受講者の新型コロナウイルス感染症への感染について

1 感染の状況

令和4年6月27日～28日(2日間)開催の「アーク溶接等の業務に係る特別教育」の受講者10名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

10名の所属事業場については、すべて別の事業場です。

7月1日(金)、当初2名(別の所属事業場)が感染した旨のご連絡をいただき、受講者の所属事業場又は受講者にその旨ご連絡したところ、他に8名の感染者が判明しました(7月1日(金)に7名、4日(月)に1名)。

2 把握後の対応

当協会では、管轄の保健福祉事務所のご指導に基づき、当該講習会を受講された方や所属事業場のご担当者に、

- ① 受講された講習会の受講者の中に感染者が発生したことをお知らせし、
- ② 発熱、風邪症状等があれば、受診することをお勧めしました。

3 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策

(1) これまでの感染防止対策

当協会の講習会においては、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、以下のとおりの対策を講じております。

- マスクの常時着用
- 毎朝の受講受付時に検温(37.5℃以上ある場合は受講を控えていただく)及びアルコール消毒液による手指の消毒
- 2人掛けの机の中央に受講者間の飛沫防止のためのアクリル板衝立(机上及び机から手前に40cm出る状態)の設置、
- 常時換気の実施(出入口及び対角線の窓等の常時開放)
- トイレ出入口にアルコール消毒液の設置

(2) 追加する感染防止対策

上記の感染防止対策に追加して、毎朝、講習開始前に受講者に体調チェックシートを記入の上、提出していただき、受講者の体調を確認することとします。